



学校安全だより

第 13 号

令和 4 年 1 月 17 日 (火)

南三陸町立戸倉小学校

3学期が始まり、毎日寒い日が続いていますが、子供たちは毎日元気に登校し、校庭を走り回っています。3学期は52日(6年生は48日)と登校日数が少ない学期です。風邪に負けない健康な体を作りつつ、安全に気を付けて楽しく過ごしていけるよう見守っていきたいと思います。

3学期もよろしくお願いいたします。



バス置き去り事故防止の指導

送迎用のバス置き去り事故防止のため、バス利用の児童たちにコース毎に指導を行いました。

「もし、バスに取り残されてしまった場合どうする?」と質問すると、「クラクションを鳴らす」と、児童から出てきました。家族でそのような話をしている事が伺え、嬉しくなりました。

統合バスの運転手さんも、乗合バスの運転手さんも子供たちの乗降をしっかり確認し、また、降りた後も忘れ物がないか座席一つ一つを確認しています。しかし、いつ何が起きるか分かりません。今後も自分の命を守れる行動が取れるよう指導していきます。

「速度落とせ」の看板が設置されました!

昨年10月に実施した志津川中学校区の通学路合同点検で、通学バスの乗車の際に国道398号線を横断する児童が多く危険なことから、看板の設置をお願いしました。

12月に設置の報告を受けて確認すると、波伝谷から寺浜までの数箇所に「速度落とせ」の看板が設置されていました。

これからますます寒くなり、道路状況の悪い日が多くなります。自動車・バイク等の運転手へ、安全走行を呼び掛ける黄色い看板が目立っています。



備蓄の水配布

学校の備蓄庫に保管していた非常用の飲料水が入れ替え時期となり、備蓄してある飲料水を児童に3本ずつ配付しました。

1月17日は阪神淡路大震災が発生した日です。災害はいつどこで起きるか分かりません。ご家庭でも備蓄品の確認や災害について話合う機会にしてください。